

2021年度 戦略施策マネジメントシート【2020年度実績評価】 作成: 2021年 6月 22日

施策番号 4-2	施策名 輝くまちづくりプロジェクト	基本的方向	地域資源を活用しひとが育ち・集う魅力的なまちをつくる			
		基本目標	ひとが集い、誰もが安心して暮らすことができる魅力的なまちづくり			
	主管課	生涯学習課	課長名	日下勝祐	内線	451
	施策関係課	教育推進課				

1. 施策の方針と成果指標

施策の方針		対象		意図				結果	
人々の創造性や感性を育み心豊かに暮らすための文化振興や健康増進や皆スポーツを目指したスポーツしやすい環境づくりを進めるとともに、これらの地域資源を活用した人材育成を進める		町民 町民で他市町村に通う生徒		学びの基礎づくり 生涯を通じての生きがいづくり 共助社会の絆づくり				生涯にわたり、「いつでも」「どこでも」「だれでも」が学び、心豊かで輝く人を育む地域づくり	
重要業績評価指標(KPI)	説明	単位	策定時(基準値)	2020年度実績	2021年度実績	2022年度実績	2024年度(目標)		
① ジモト大学への参加者数	実績数(年間)	人	0	4.0			10.0		
② 文化活動がしやすいと感じる町民の割合	住民意識調査	%	42.2	77.4			45.0		
③ スポーツしやすい環境であると思う町民の割合	住民意識調査	%	92.2	83.8			95.0		
評価指標設定の考え方	①ジモト大学への参加者数10人を目指す。 ②前期計画で得られなかった評価(45%超)を目標値としたもの。 ③住民満足度として非常に高い評価を得る数値とするもの。								

2. 施策の事業費

	2020年度決算	2021年度決算	2022年度決算
施策事業費(千円)	826,936		
人工数(業務量)	3,9954		

3. 施策の達成状況

(1) 施策の達成度とその考察			
①2020年度の成果評価(策定時比較)	<input type="checkbox"/> 成果は向上した <input checked="" type="checkbox"/> 成果は変わらなかった <input type="checkbox"/> 成果は低下した	想定される理由	①コロナ禍において、プレ事業が実施できなかったことによる。 ②③も多くの事業が縮小又は中止を余儀なくされたが、CSでの地域活動やスポーツでの民間企業等との協定事業など一定の評価を得たものと解す。
②2024年度の目標値達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 現状の取り組みの延長で目標は達成できる <input type="checkbox"/> 現状の取り組みの延長で目標達成は難しいが、現行事業の見直しや新規事業の企画実施で目標達成は可能 <input type="checkbox"/> 事業の見直しや新規事業の企画実施をしても目標達成は難しい	根拠(理由)	ジモト大学事業はR3から事業着手し、多数の生徒に参加いただく事業を推進。 CS事業においても、児童生徒及び地域のボランティアの積極的な参加が見込まれる。 文化・スポーツの推進については、引き続き企業や団体などと連携した事業により参加しやすい環境づくりや人材育成に寄与する事業に取り組むことで達成可能。
(2) 施策の成果評価に対する第2期芽室町まち・ひと・しごと創生総合戦略の事務事業の総括			
①施策の成果向上に対して貢献度が高かった事務事業	少年教育活動運営事業 スポーツ人材強化・育成支援事業	②施策の成果向上に対して貢献度が低かった事務事業	
③事務事業全体の振り返り(総括)	ジモト大学事業(新規R3実施)のプレ事業を予定していたが、コロナ禍で未実施。しかしながら、R3実施に向けて高校生と意見交換の場を設定しR3事業への準備と位置付けた。 CS事業については、学校支援ボランティアの活動により人材育成や地域コミュニティの活性化が図られた。 文化・スポーツ振興ではコロナ禍で事業の縮小・中止が余儀なくされた。		

(3)「施策の方針」実現に対する進捗結果

進捗結果	A	B	C	D	E
			○		

※該当に○印

- A: 実現した
- B: (総合戦略策定時と比較して)大きく前進した
- C: (総合戦略策定時と比較して)前進した
- D: (総合戦略策定時と比較して)変わらない又は維持した
- E: (総合戦略策定時と比較して)後退した

4. 施策を取り巻く状況変化・住民意見等

施策を取り巻く状況と今後の予測	<ul style="list-style-type: none"> ・ジモト大学事業の実施 人材育成事業として、探求心の育成、郷土愛の醸成などをはかる。 ・CS事業 郷育・夢育の取組として地域コミュニティの活性化につなげる ・文化、スポーツ振興 若者から高齢者まで、取り組みやすい環境(ソフト・ハード)を整備する
この施策に対して住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか？	<ul style="list-style-type: none"> ・ジモト大学、CS事業 地域で活躍する大人の協力 ・文化、スポーツ振興 社会体育施設の計画的な整備 児童生徒へのクリニックの実施 ゲートボールの普及振興

5. 施策の成果向上のための具体的な取り組み(今後強化すべき取り組み、新たに実施すべき取り組み)

<ul style="list-style-type: none"> ・ジモト大学、CS事業 →チームスタッフ(生徒)による事業企画により取組みを開始 →企画、実践、結果検証、発表までの体験を実施 →学校支援ボランティア活動を全町的な活動へ拡大 →実践事例の共有、交流機会の確保 ・文化、スポーツ振興 →「一流を見て、聴いて、学ぶ」機会の確保 →本町発祥のゲートボール普及事業の重点的な実施

6. 経営戦略会議(庁内評価)

評価	成果指標等から、前進したと評価する。		A	B	C	D	E
		進捗結果			○		
今後の取組に対する意見	5に記載の取り組みを進めてください。	<ul style="list-style-type: none"> A: 実現した B: (総合戦略策定時と比較して)大きく前進した C: (総合戦略策定時と比較して)前進した D: (総合戦略策定時と比較して)変わらない又は維持した E: (総合戦略策定時と比較して)後退した 					

7. 総合計画審議会(外部評価)

評価	庁内評価同様、前進したと評価する。		A	B	C	D	E
		進捗結果			○		
今後の取組に対する意見	5に記載の取り組みを進めてください。	<ul style="list-style-type: none"> A: 実現した B: (総合戦略策定時と比較して)大きく前進した C: (総合戦略策定時と比較して)前進した D: (総合戦略策定時と比較して)変わらない又は維持した E: (総合戦略策定時と比較して)後退した 					